一般競争入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

平成２７年２月２０日

日本赤十字社宮城県支部
事務局長　　本　木　　隆

１　競争入札に付する事項

（１）件　名

非常用移動炊飯装置の調達

（２）調達内容及び数量

非常用移動炊飯装置　１６組

※詳細は別紙仕様書のとおり

（３）納品及び設置場所

当支部が指定する県内１６ヵ所

（４）納品期限

平成２７年３月３１日

２　競争参加資格

（１）競争入札に参加することができない者

ア　当該契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者

イ　次の各号の一に該当する事実があった後２年を経過しない者

（ア）契約の履行に当たり、故意に工事若しくは物品の製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者

（イ）競争入札又はせり売りにおいて、その公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格の成立を害し、若しくは不正の利益を得るために連合した者

（ウ）落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者

（エ）監督又は検査の実施にあたり、職員の職務の執行を妨げた者

（オ）正当な理由がなくて、契約を履行しなかった者

（カ）契約に関する調査にあたり虚偽の申し出をした者

（キ）前各号の一に該当する事実があった後２年を経過しない者を、契約の履行に当たり、代理人、支配人、その他の使用人として使用した者

（２）日本赤十字社宮城県支部の入札参加資格者の資格等級において、以下の認定を受けていること。

資格の種類	業種	等級
物品の製造	１０４（非鉄金属･金属製品） １２１（その他機器） １２５（救護用備品） １３０（その他）	Ｃランク以上
物品の販売	２０４（非鉄金属･金属製品） ２２１（その他機器） ２２５（救護用備品） ２３０（その他）	Ｃランク以上

（３）本件競争入札の公告の日から開札の時までの期間に、「日本赤十字社指名停止等の措置基準」に基づき日本赤十字社から、又は宮城県で行われた不正行為に基づき宮城県若しくは国からの指名停止等の措置を受けていないこと。

なお、宮城県及び国において同一の不正行為等によって指名停止期間が異なる場合は、そのうち早期に指名停止が終了する期間を対象とした上で、後段に示す本件に係る競争入札参加　資格審査申請書の提出期限から開札の時までの期間に指名停止等の措置を受けていないこと。

（４）警察当局から暴力団員が実質的に経営を支配している事業者又はこれに準ずるものとして、物品の販売等の調達契約からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

３　入札手続等

（１）担当課

所 在 地　　〒９８１－０９１４　宮城県仙台市青葉区堤通雨宮町４－１７
宮城県仙台合同庁舎８階

施設名等　　日本赤十字社宮城県支部 総務課

担 当 者　　佐伯 達人（さえき　たつひと）

電　　話　　０２２（２７１）－２２５１

ＦＡＸ　　０２２（２７５）－３００４

（２）入札説明書配付期間、場所

配付期間　　平成２７年２月２０日(金) から 平成２７年２月２７日(金) まで
※土曜・日曜を除く。

配付時間　　８：３０～１２：００、１２：４５～１７：００
ただし、最終日（平成２７年２月２７日(金)）は、１０：００をもって配付終了

配付場所　　上記(１)にて配布する。

（３）入札参加資格の確認

本件競争入札に参加する意思のあるものは、上記２(２)の資格認定を受けていることを証明するため、日本赤十字社宮城県支部が交付した一般競争(指名競争)入札参加資格の認定に関する書類の写しを以下に従って提出しなければならない。

なお、事前に上記２(２)の参加資格を満たすことを確認し、入札説明書受取時に提出しても差し支えないこと。

提出期間　　入札説明書配付開始の日 から 平成２７年２月２７日(金) まで
※持参の場合は、土曜・日曜を除く。

受付時間　　８：３０～１２：００、１２：４５～１７：００

提出場所　　上記(１)まで提出すること。

提出方法　　持参もしくは上記の提出期間内必着にて郵送すること。

（４）入札及び開札の日時、場所並びに入札書の提出方法

日　　時　　平成２７年３月２日(月) １１：００ から

場　　所　　日本赤十字社宮城県支部 第２会議室
(宮城県仙台市青葉区堤通雨宮町４－１７宮城県仙台合同庁舎８階)

提出方法　　上記日時、場所に持参し、入札箱に直接投函すること。
なお、郵送又はＦＡＸによる提出は受理しないこと。

４　その他

（１）入札保証金及び契約履行保証

ア　入札保証金　　免除とする。

イ　契約履行保証　　契約金額の１００分の１０以上の契約保証金を納付すること。ただし、特にその必要がないと認められる場合は全部又は一部を免除することがある。

（２）入札の無効

本件競争入札の公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

（３）落札者の決定方法

予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

（４）手続における交渉の有無

無

（５）契約書作成の要否

要

（６）関連情報を入手するための照会窓口

上記３(１)に照会すること。

（７）競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記２(２)に掲げる競争参加資格の認定を受けていない者は、下記の受付期間までに、日本　赤十字社宮城県支部が示す物品製造・建設工事等に係る一般競争(指名競争)入札参加資格審査　申請に関する公示(以下「公示」という。)及び以下に従い、必要事項を記入した一般競争(指名競争)入札参加資格審査申請書及び公示に示す添付資料を提出し、資格認定を受けて参加することができる。

受付期間　　平成２７年２月２６日(木) まで

※持参の場合は、土曜・日曜を除く。

受付時間　　８：３０～１２：００、１２：４５～１７：００

ただし、最終日（平成２７年２月２６日(木)）は、１２：００をもって受付終了

提出場所　　上記３（１）まで提出すること。

提出方法　　原則として持参とする。

ただし、資格認定の申請前に入札説明書の配付を受けている場合には、上記の提出期間内必着にて書留郵便による郵送で提出することができる。

そ の 他　　申請書の作成及び提出に係る費用は、提出者の負担とする。

契約行為者は、提出された申請書を競争入札参加資格の確認以外に提出者に無断で使用しない。

提出された申請書は返却しない。

提出期限以降における申請書の差し替え及び再提出は認めない。

申請書に関する問い合わせは上記３（１）まで照会すること。

（８）一般競争入札に参加する資格があると確認された者に、経営、資産、信用の状況の変動により契約の履行がなされないおそれがあると認められる事態が発生したときは、当該資格の確認を取り消すことがある。

（９）詳細は入札説明書による。

非常用移動炊飯装置
仕様書

日本赤十字社 宮城県支部
Japanese Red Cross Society

非常用移動炊飯器仕様書

1. 品名
   非常用移動炊飯器

2. 使用目的
   災害時等における野外での炊飯・煮炊出し釜として使用する。

3. 規格・材質
   ステンレス又はアルミ製組立式、LP ガス・灯油・薪式

4. 構成
   カマド、平釜、アルミ丸蓋、ガスバーナーセット、灯油バーナーセット、ロストル、灰受け皿、点火用ライター、アミ杓子、灰かき、取扱説明書

5. 仕様
１）装置を構成する物品の仕様の詳細は、下表のとおりとする。

名　称	材質・寸法	備　考
カマド	材質：ステンレス又はアルミ（メイン部分を除く一部は鋼材でも可とする） 寸法(最大)：φ880、H815	錆びにくく、軽量なものとする 組立・分解は工具を使わず簡便にできる構造であること
平　釜	材質：アルミ鋳物 寸法(最大)：φ800	容量：８０リットル以上(満水時)
丸蓋	材質：ステンレス又はアルミ	取手付
ガスバーナーセット	材質：鋳鉄製	ＬＰＧ専用 ガス消費量：1.55ｋｇ／ｈ 以上 規格：二本立バーナー 不使用時にバーナーを何らかの形で収納可能なこと 圧力調整器、ガスホース(2m以上)付
灯油バーナーセット	材質：ステンレスなど	油タンク、油ホース（シームレスホース）付 セット全てを収納するケースを付属すること
ロストル	材質：ステンレスなど	錆びにくいものとする
灰受け皿	材質：ステンレスなど	錆びにくく、容易に灰をかきだせる形状とする
点 火 用 ライター	全長235ｍｍ以上のロングタイプ	
アミ杓子	材質：ステンレスなど 寸法(最大)：φ210、500ｈ	錆びにくいものとする
灰かき	材質：ステンレスなど	錆びにくいものとする 鉄の場合は防錆加工を施すこととする
取扱説明書		ラミネート加工(野外の使用に耐えうる加工)をする

2）表中「カマド・丸蓋」に添付するネームプレートの仕様は下表のとおりとする。

ロゴマークの規格等は下表のとおりとする。

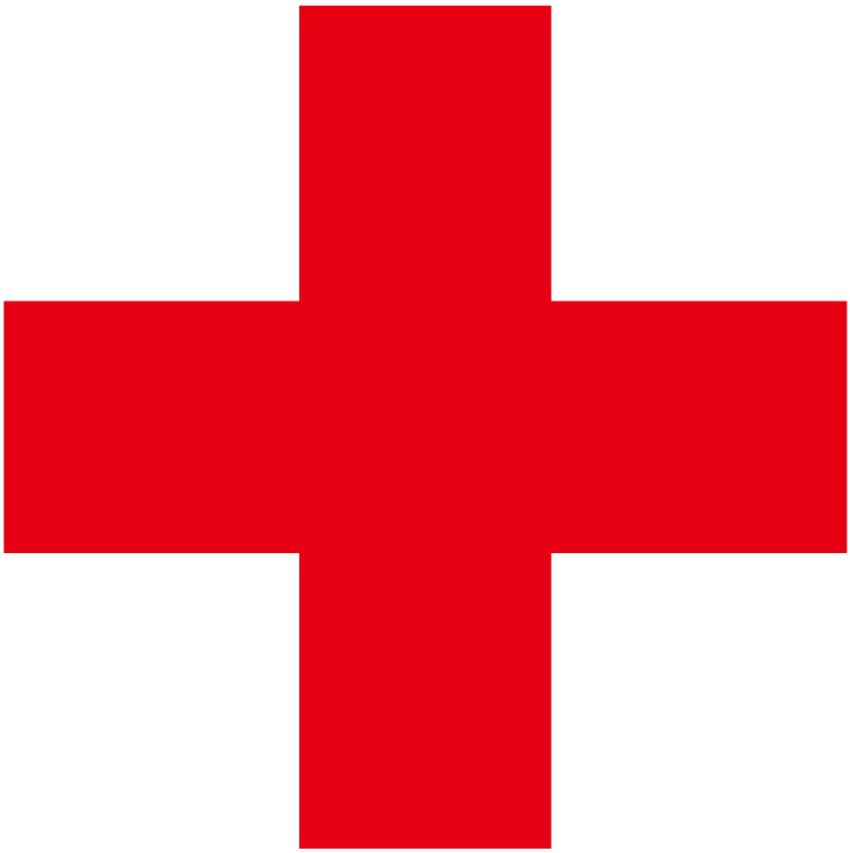
材質	熱に強く、錆びにくく、傷がつかず、耐久性にすぐれること。
貼付位置	別途指定する。 添付については、剥がれ難く耐久性にも優れた物を使用すること。
寸法	150×80、デザインは別図 1、別図 2 のとおり。
印字内容	日赤宮城県支部ロゴマーク、地区分区名、交付年度
ロゴマークの規格	書体・色・アイソレーションは、別添のデザインマニュアルを精読の上、その基準に従うこと。

6．留意事項

1. 納品する場合には、事前に納品先の担当者と日時等について十分な調整を行い、納品時に混乱をきたすことのないように留意すること。

【図 1】ネームプレートのデザイン

※ Illustrator の ai データを渡すので活用してください。



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

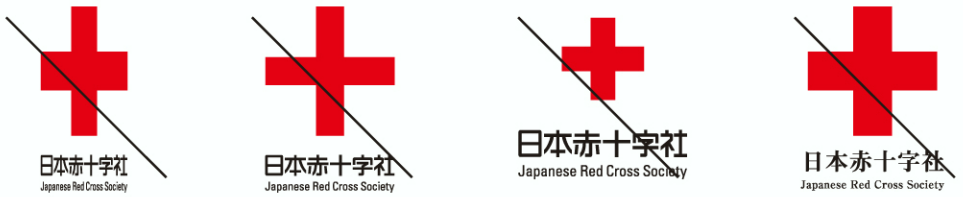
シンボルマーク

シンボルマークは、赤十字マークと和文ロゴタイプ、英文ロゴタイプで構成されます。それらを一体のものとして扱ってください。
赤十字マークだけを単体で使用することはできません。
また、和文ロゴタイプの「日本赤十字社」はオリジナルの書体です。必ず指定の再生用データ（CD-ROM収録）をそのまま使用してください。
タテ型とヨコ型は、使用する場所に応じて使い分けてください。

タテ型

ヨコ型

禁止事項

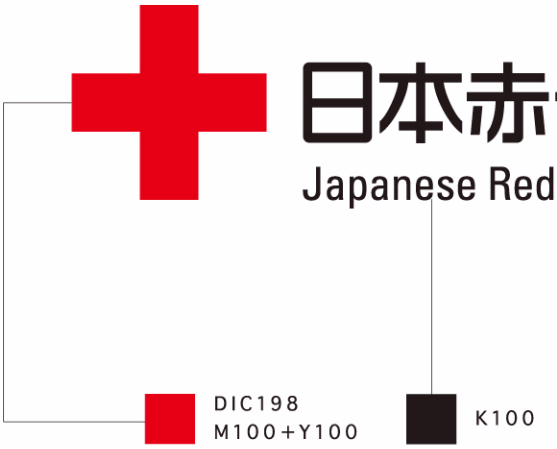


形をゆがめる　十字の形を変える　十字と文字の比率を変える　書体を変える

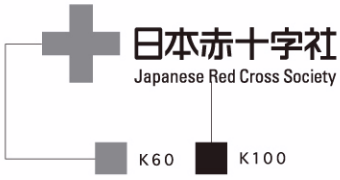
カラー指定

シンボルマークの色は、下記の指示にしたがってください。
白黒印刷でシンボルマークを使用する場合には、モノクロで表示してください。その際、赤十字マークの色はK60のグレーです。
また、モノクロのシンボルマークのデータは、カラーのシンボルマークと同様に、指定の再生用データ（CD-ROM収録）をそのまま使用してください。
シンボルマークの周囲は必ず「白地」にします。他の色でシンボルマークを囲むことはできません。

モノクロ表示



モノクロ表示



禁止事項

指定以外の色を使う

影をつける

背景に白以外を使う

白ヌキで使う

フチをつける

最小使用サイズ

シンボルマークの視認性を確保するために、下記の最小使用サイズ以上の大きさで使用してください。

20mm以上で使用

30mm以上で使用

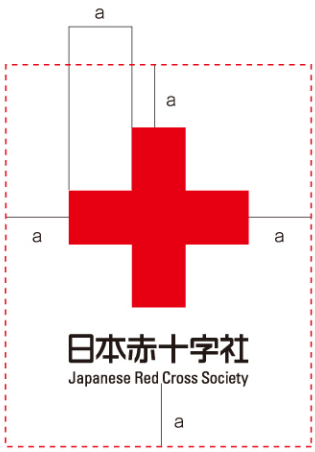
ただし、上記サイズ未満で使用する場合は、英文ロゴタイプを省き、下記サイズを最小使用サイズとして使用してください。

10mm

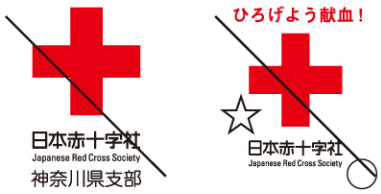
20mm

シンボルマークの保護域（アイソレーション）

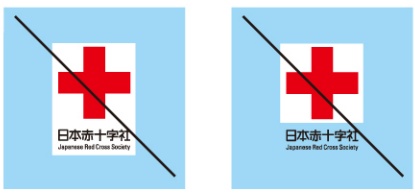
シンボルマークの象徴性・視認性を高めるために、シンボルマークの周囲に十分な余白を確保します。
この余白の中（下図の赤点線内）には、他の文字や記号、色を入れないでください。
なお、指定された余白の外側であっても、大きな文字や個性の強い図形などは遠ざけ、シンボルマークが引き立つように適宜配慮してください。



禁止事項



保護域に他の要素を入れる



保護域より狭い範囲を白地にする

シンボルマークと支部・施設名の組み合わせ（看板以外で使用）

シンボルマークの象徴性を損なわないようにするため、以下の比率で組み合せてください。
支部・施設名を表記する新ゴRがない場合は、支部・施設名の再生用データ（デザイン要素）を使用してください。